

宮崎県では、このような教員を求めています！

- ◎ 子どもに対する愛情と教育に対する情熱・使命感をもち、子どもとの信頼関係を築くことができる **【愛情と情熱・使命感】**
- ◎ 分かりやすい授業を行い、子どもに確かな学力を育成するなど高い専門性を身に付けている **【高い専門性】**
- ◎ 社会人としての幅広い教養と良識や倫理観、心の豊かさを身に付けている **【幅広い社会性、倫理観、人間性】**
- ◎ 絶えず学び続け、自らの資質・能力を高める **【学び続ける姿勢】**

1 目的

宮崎県公立学校教員の採用候補者を選考するため実施します。

2 今年度の主な変更点（詳細は、この実施要項で確認してください。）

- 主に、小学校の特別支援教育に専門的に携わる、小学校教諭等の特別支援教育枠を新たに設けます。
- 小学校及び特別支援学校の体育実技（水泳）において、距離を50mから25mに変更するなど、実技試験の軽減を図ります。

3 選考区分

教員採用選考試験は、以下の区分により実施します。

- (1) 一般選考試験
- (2) 特別選考試験

4 受験資格

次の各号の全てに該当する者とします。

- (1) 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しない者
- (2) 受験区分（中学校・高等学校・特別支援学校教諭等にあつては受験教科（科目）等）の普通免許状を所有する者
 - 特別支援学校教諭等知的他においては、「知的障がい者に関する教育の領域」、「肢体不自由者に関する教育の領域」、「病弱者に関する教育の領域」のうち1つ以上の特別支援学校教員免許状を所有する者とします。
 - 特別支援学校教諭等において、盲学校教員免許状、聾学校教員免許状、養護学校教員免許状を所有している者は、それぞれ、「視覚障がい者に関する教育の領域」、「聴覚障がい者に関する教育の領域」、「知的障がい者に関する教育の領域」・「肢体不自由者に関する教育の領域」・「病弱者に関する教育の領域」に係る特別支援学校教員免許状を所有していることとみなします。
- (3) 免許状を所有する者については、令和2年3月末日までに取得見込の者を含みます。

- ア 教員としての在籍年数と単位修得により免許状を取得見込の者は、令和2年3月末日までに取得できるかどうかについて、免許申請を考えている都道府県の教員免許担当課にお尋ねください。非常勤講師の場合は、日数の計算が異なる場合があります。
- イ 栄養教諭免許状取得見込の者は、令和元年度中に栄養士免許を取得し、その免許を基礎として栄養教諭免許状を取得しようとする者を含みます。
- ※ ア、イの該当者は事前に教職員課管理担当（0985-26-7240）に相談してください。

- (4) 受験年齢に関しては、昭和35年4月2日以降出生の者とします。

(5) 次の受験区分については、以下の免許等を所有する者とします。

受験区分	免許等
小学校教諭等 英語	小学校普通免許状及び中学校又は高等学校の英語の普通免許状を所有する者 (取得見込の者を含む)
小学校教諭等 特別支援	小学校普通免許状及び特別支援学校教員免許状を所有する者 (取得見込の者を含む)
高等学校教諭等 工業(産教デザイン)	「高等学校教諭免許『工業』」を所有し、かつ「高等学校教諭免許『美術』」、「高等学校教諭免許『工芸』」、「高等学校教諭免許『デザイン』」のいずれかを所有する者(取得見込の者を含む)
高等学校教諭等 農業(食品)	「農業」の普通免許状を有し、かつ、食品衛生管理者の資格を所有する者(取得見込の者を含む)
高等学校教諭等 水産(機関)	「水産」の普通免許状、又は「商船」の普通免許状を所有する者(取得見込の者を含む)
特別支援学校教諭等 音楽	「4 受験資格」の(2)に該当する特別支援学校教員免許状及び中学校又は高等学校の音楽の普通免許状を所有する者(取得見込の者を含む)
特別支援学校教諭等 美術	「4 受験資格」の(2)に該当する特別支援学校教員免許状及び中学校又は高等学校の美術の普通免許状を所有する者(取得見込の者を含む)

5 受験区分、教科(科目)等及び採用予定者数

(1) 一般選考

受験区分	教科(科目)等及び採用予定者数	計
小学校教諭等	英語5名、特別支援5名	220名程度
中学校教諭等	国語10名、社会12名、数学8名、理科14名、音楽2名、美術1名、保健体育9名、技術1名、家庭1名、英語15名	73名
高等学校教諭等	国語6名、地理歴史(世界史1名、日本史2名、地理1名)、数学6名、理科(化学1名、生物1名)、保健体育5名、芸術(音楽1名、美術2名)、英語6名、情報2名、農業(食品1名)、工業(機械1名、電気・電子1名、インテリア1名)、化学工業2名、建築1名、産業デザイン1名)、商業1名、水産(機関2名)	45名
特別支援学校教諭等	知的他(知的障がい者に関する教育の領域) (肢体不自由者に関する教育の領域) (病弱者に関する教育の領域) 音楽3名、美術3名	30名程度
養護教諭		13名
栄養教諭		5名

(2) 特別選考(詳細は11ページから14ページを参照してください。)

名称	採用予定者数
【スポーツ(ホッケー、相撲、なぎなた、ソフトテニス、ハンドボール)・芸術の分野に係る特別選考試験】	一般選考の採用予定者数の内数とする
【社会人を対象とした特別選考試験Ⅰ】 対象受験区分：高等学校教諭等工業、特別支援学校教諭等知的他	
【社会人を対象とした特別選考試験Ⅱ】 (3級海技士の資格を有し、3年以上の実務経験のある者を対象とした特別選考試験)対象受験区分：高等学校教諭等水産(機関)	
【他県現職教員、他県元教員及び本県元教員を対象とした特別選考試験】 対象者：3年以上(休職、育児休業等の期間を除く)の勤務経験のある者 ※ 任期付き以外の正規採用の者に限る。	
【障がいのある者を対象とした特別選考試験】	
【宮崎大学教職大学院修了予定者を対象とした特別選考試験】 対象者：「4 受験資格」を満たしている者で、宮崎大学教職大学院から推薦を受けた者	

※ (1)、(2)に関する留意事項

- 採用者数はあくまでも予定であり、確定したものではありません。
- 「教諭等」には、任用の期限を付さない常勤講師を含んでおり、日本国籍を有しない者は、任用の期限を付さない常勤講師として任用します。
- 将来、人事異動により、採用時に配置された学校種とは異なる校種へ異動となる場合があります。
- 特別支援学校教諭等音楽・美術の採用者は、専科教員(その教科のみ教える教員)として採用するものではありません。
- 小学校教諭等「英語」及び「特別支援」は、これらの免許状を有する教員を採用することで、その専門性を小学校の教育活動にいかしていくことを目的としています。

- (3) 小学校教諭等と小学校教諭等英語の併願について
 小学校普通免許状及び中学校又は高等学校の英語の普通免許状を所有する者（取得見込の者を含む）は、小学校教諭等と小学校教諭等英語を併願することができます。希望する場合は、受験願書に記入してください。
 なお、小学校教諭等が第1希望の場合でも、第一次選考試験では英語リスニングを受験する必要があります。
 ※ 原則として、小学校教諭等英語の採用者は小学校での通常の学級担任として、2年間の初期研修を受講することになります。その後、専科教員（その教科のみ教える教員）として勤務することもあります。

- (4) 小学校教諭等と小学校教諭等特別支援の併願について
 小学校普通免許状及び特別支援学校教員の免許状を有する者（取得見込みの者を含む）は、小学校教諭等と小学校教諭等特別支援を併願することができます。希望する場合は、受験願書に記入してください。
 なお、小学校教諭等が第1希望の場合でも、第一次選考試験では小学校教諭等特別支援「専門」を受験する必要があります。
 ※ 原則として、小学校教諭等特別支援の採用者は小学校での通常の学級担任として、2年間の初期研修を受講することになります。その後、主に特別支援教育に専門的に携わることになります。

6 第一次選考試験

- (1) 期 日 令和元年7月13日（土）・14日（日）

- (2) 試験会場

受験区分	会 場	所 在 地
小学校教諭等、小学校教諭等英語、 小学校教諭等特別支援 中学校教諭等音楽・美術・技術 高等学校教諭等音楽・美術 特別支援学校教諭等知的他・音楽・美術、 養護教諭、栄養教諭	A 宮崎北高等学校	宮崎市大字新名爪4567 TEL 0985 (39) 1288
中学校教諭等国語・社会・数学・理科・ 保健体育・家庭・英語 高等学校教諭等（音楽・美術を除く）	B 宮崎大宮高等学校	宮崎市神宮東1-3-10 TEL 0985 (22) 5191

- 台風等により試験実施が困難となった場合は、全会場の日程、開始時刻を変更することがあります。その場合、原則として、試験前日の午後に県ホームページに情報を掲載する予定ですので、確認をしてください。ただし、急な自然災害等が起きた場合は、試験当日に情報を掲載する場合があります。

- (3) 試験内容

ア 適性検査

イ 筆答試験・・・「教職教養」の試験及び「専門」の試験を実施します。

- 「教職教養」の試験は、教育関係法規、教育原理、教育心理、国の教育施策、本県の教育・歴史・文化等に関すること等、教職全般に関する内容（学習指導要領を含む）とします。
- 「専門」の試験については、受験区分の教科（科目）等に関する内容（学習指導要領を含む）とします。

小学校教諭等は全教科に加えて「外国語活動」の領域を出題します。

小学校教諭等・中学校教諭等・特別支援学校教諭等については、「道徳」の教科を出題します。

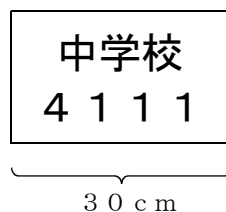
高等学校教諭等地理歴史・理科・工業については、当該科目のほか、同一教科の各科目にわたる内容も出題します。

特別支援学校教諭等知的他については、視覚、聴覚にわたる内容も出題するものとし、特別支援学校教諭等音楽・美術については、特別支援学校教諭等知的他と同じ内容とします。

ウ 実技試験・・・以下の受験区分で実施します。

受験区分		内 容
小学校教諭等 小学校教諭等英語 小学校教諭等特別支援 特別支援学校教諭等知的他		水泳 25m (泳法自由)
特別支援学校教諭等音楽		水泳 25m (泳法自由)、中学校音楽と同じ実技
特別支援学校教諭等美術		水泳 25m (泳法自由)、中学校美術と同じ実技
中学校教諭等 高等学校教諭等	音楽	聴音、ピアノによる即興演奏、ピアノ弾き歌い、任意曲の楽器演奏(ピアノを除く、当日持参できる楽器に限る)
中学校教諭等 高等学校教諭等	美術	立体・平面作品の制作
中学校教諭等 高等学校教諭等	保健体育	①器械運動、②陸上競技、③水泳、④球技(2種目)、⑤武道(柔道又は剣道)又はダンスから1つ選択
中学校教諭等	技術	材料と加工、エネルギー変換、情報の技術に関する内容
中学校教諭等	家庭	調理及び被服に関する内容
高等学校教諭等	産業デザイン	鉛筆デッサン

- 中学校・高等学校教諭等保健体育の受験者は、受験票が届いたら、受験番号を確認の上、右図のように受験番号を書いたゼッケンを2枚作製し、トレーニングシャツの前後に糸で縫いつけてください。



23 cm

白布に太字・黒字油性ペンで大きくはっきり記入する。

30 cm

- 中学校・高等学校教諭等保健体育の実技内容については、当日、発表します。
○ 中学校教諭等音楽・美術・技術・家庭、高等学校教諭等音楽・美術、特別支援学校教諭等音楽・美術、高等学校教諭等産業デザインの内容詳細については、後日、各受験者に別途連絡します。

(6月末日になっても連絡がない場合は、教職員課までお問い合わせください。)

- 体育を除いて、一次試験に実技がある区分のあるものは返信用封筒(切手92円を添付)を別途準備し、願書と一緒に提出してください。

エ リスニング・・・以下の受験区分で英語リスニングを実施します。

- 小学校教諭等(小学校教諭等英語を併願で受験する者) ○ 小学校教諭等英語
○ 中学校教諭等英語 ○ 高等学校教諭等英語

(4) 第一次選考試験当日に持参すべきもの等

受験区分	持参物
受験者全員	受験票、鉛筆（シャープペンシル可。ただし、適性検査のため、HB鉛筆は必ず用意すること）、定規、コンパス、消しゴム、上履き、靴入れ用ビニール袋等、時計（計算機能があるものは不可）、必要に応じて飲み物
小学校教諭等、小学校教諭等英語 小学校教諭等特別支援	水泳着、水泳帽
特別支援学校教諭等知的他	水泳着、水泳帽
特別支援学校教諭等音楽・美術	水泳着、水泳帽、その他は後日、各受験者に別途連絡
中学校教諭等音楽・美術・技術・家庭、 高等学校教諭等音楽・美術・工業（産 業デザイン）	後日、各受験者に別途連絡
高等学校教諭等工業（機械、電気・電子）	電卓（関数機能付き）
高等学校教諭等工業（化学工業、建築）	電卓（関数機能可）
高等学校教諭等工業（インテリア）	電卓（関数機能可）
高等学校教諭等商業	電卓（関数機能可）
高等学校教諭等水産（機関）	電卓（関数機能付き）
中学校教諭等保健体育 高等学校教諭等保健体育	運動のできる服装（ゼッケン着用）、水泳着、水泳帽、 運動靴（体育館用、グラウンド用）、武道を選択した者 は、柔道着又は剣道用具一式

(5) 第一次選考試験実施上の注意事項等

- 2日間の選考試験を伴う者で、1日目を欠席した者は2日目の受験は認めません。
- 筆答試験途中での退席は、原則として認めません。
- 試験中は、会場から外出できませんので、必要に応じて昼食等の準備をしてください。
- 試験時間中は、教室内に携帯電話、録音機器等を持ち込むことはできません。
- 服装については、クールビズとします。上着、ネクタイ等を着用する必要はありません。
- 会場校や近隣の公的機関の駐車場は使用できません。公共の交通機関を利用してください。送迎の場合、会場周辺での乗降は、交通渋滞のおそれがあるため避けてください。
- 送迎目的で商業施設等の駐車場を使用することがないようにしてください。

(6) 日程 (会場 **A** … 宮崎北高等学校 **B** … 宮崎大宮高等学校)

【1日目】

7 月 13 日 (土)	会場	受験区分	8:30 9:00 10:00 10:30 11:00 12:00											
	A	特知	集 合	諸 注 意	集合		諸注意	水 泳						
		特音美			実 技・水 泳 (集合時間を含め詳細は後日、別途連絡)									
		中高美 中技			実 技 (集合時間を含め詳細は後日、別途連絡)									
		中高音			実 技 (集合時間を含め詳細は後日、別途連絡)									
		小小英 小特			水 泳 [101番~350番]									
					集合	諸注意	水 泳 [351番~]							
	11:30 12:30 13:00													
	B	中家庭	集 合	諸 注 意	実 技 (集合時間を含め詳細は後日、別途連絡)									
		高産デ			実 技 (集合時間を含め詳細は後日、別途連絡)									
中高保体		水 泳			昼 食	武道(柔道又は剣道)又はダンス								
8:30 9:00 11:00 12:00														

○ 養護教諭、栄養教諭、実技試験のない教科 (中学校・高等学校) については、1日目の試験はありません。2日目の筆答試験のみとなります。

【2日目】 ※「教職教養免除」の対象者は、午前9時50分までに会場校の体育館に集合してください。

7 月 14 日 (日)	会場	受験区分	8:40 9:30 10:20 10:40 11:10 11:30 12:15 13:00 14:00 14:30											
	A	特知音美	集 合	諸 注 意	教職教養 (50分)	休 息	適性 検査 (30分)	休 息	専門(90分)					
		中高音美							専門(45分)					
		小							専門(90分)		昼食	リスニング(30分) (併願希望者含む)		
		小英									昼食	小特専門(30分) (併願希望者含む)		
		小特												
		養 栄												
	8:40 9:30 10:20 10:40 11:10 11:30 12:15 12:30 13:00 14:00 14:30													
	B	中 国社 数理	集 合	諸 注 意	教職教養 (50分)	休 息	適性 検査 (30分)	休 息	専門(90分)					
		中 家庭							専門(60分)					
中 保体		専門 (45分)							昼食	体育館集合(13:15) 実技：器械運動、 陸上競技、球技(2種目)				
高 産デ														
高 上記以外		専門(90分)												
中高 英語		専門(60分)							昼食	リスニング(30分)				

小 小学校教諭等 中 中学校教諭等 高 高等学校教諭等 特 特別支援学校教諭等 養 養護教諭 栄 栄養教諭

(7) 第一次選考試験の配点等

ア 評価する観点

(ア) 筆答試験（教職教養及び専門）

- 教員として必要な教職教養や受験教科等の専門分野について、学習指導要領に則った問題を中心にしながら、国や県の教育施策等に関する内容等も盛り込み、幅広い識見を評価します。
- 専門的な知識、教員としての能力、適性等を総合的に評価します。

(イ) 実技試験・リスニング

- 教員として必要な専門的技能、職務遂行に必要な体力、課題解決への意欲等を評価します。
- 専門的な知識、教員としての実技に関する能力等を総合的に評価します。

イ 配点等

(ア) 受験区分ごとの配点

内 容	小学校		中学校	高等学校	特別支援校	養護教諭	栄養教諭
	小学校	特別支援					
教職教養	50点	50点	50点	50点	50点	50点	50点
専 門	100点	100点	100点	100点	100点	100点	100点
※小特専		30点					
水泳実技	20点	20点			20点		
合 計	170点	200点	150点	150点	170点	150点	150点

※ 小特専・・・小学校教諭等特別支援の受験区分においては、小学校教諭等の「専門」に加え、特別支援教育の「専門」を実施します。

(イ) 実技試験・リスニングのある教科（科目）等の配点

内 容	小学校	中学校		高等学校		特別支援学校
	英語	音楽・美術・保体・技術	英語・家庭	保体・音楽・美術 産業デザイン	英語	音楽・美術
教職教養	50点	50点	50点	50点	50点	50点
専 門	100点	50点	70点	50点	70点	100点
水泳実技	20点					20点
実技・リスニング	30点	50点	30点	50点	30点	50点
合 計	200点	150点	150点	150点	150点	220点

※ 中学校・高等学校教諭等保健体育の水泳実技の配点は、実技の50点に含まれています。

ウ その他

- 第一次選考試験の得点結果は、第二次選考試験の選考には反映されません。ただし、第二次選考試験の結果が同点の場合は、第一次選考試験の得点結果を第二次選考試験の選考に反映します。

(8) 受験上の一部試験免除（※ 以下の要件を満たす者のうち、免除を希望する者）

対 象 者	免除内容
<p>【臨時的任用講師等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 出願時の前の年度までの5年間のうち、通算24月以上、本県において、臨時的任用講師、非常勤講師又は養護助教諭としての勤務経験がある者。 なお、実習助手、学習支援員等、単独で授業を行わない者（特別支援学校教諭等を除く）、学校栄養職員としての臨時的任用職員は対象外です。 また、要件について不明な点がある場合は必ずお問い合わせください。 ※ その月に任用期間が15日以上ある場合は、1月と数えます。 ※ 臨時的任用講師とは、法律等に基づき、県教育委員会、市町村教育委員会、国立大学法人が期間を定めて臨時に任用する職員であって、公立学校及び国立大学法人に常時勤務する教員をいいます。 ※ 養護助教諭とは、法律等に基づき、県教育委員会、市町村教育委員会、国立大学法人が期間を定めて臨時に任用する職員であって、公立学校及び国立大学法人に常時勤務する教員をいいます。 ※ 非常勤講師とは、法律等に基づき、県教育委員会、市町村教育委員会、国立大学法人が期間を定めて臨時に任用する職員であって、公立学校及び国立大学法人において常時勤務することを要しない教員をいいます。 	<p>第一次選考試験 「教職教養」</p>

対 象 者	免除内容
【現職教員】 ○ 現在、公立の小学校、中学校、高等学校又は特別支援学校の教諭・養護教諭・栄養教諭として勤務している者 ※ 任期付き以外の正規採用の者に限る。	第一次選考試験 「教職教養」
【本県元教員】 ○ 本県の公立の小学校、中学校、高等学校又は特別支援学校の教諭・養護教諭・栄養教諭としての勤務実績が通算24月以上ある者	
【英語優遇措置資格を有する者】 ○ 小学校・中学校・高等学校教諭等英語を受験する者で、以下の資格を有する者 ・ 実用英語技能検定（公益財団法人日本英語検定協会）1級合格者 ・ TOEFL（国際教育交換協議会）PBT597点以上又はiBT98点以上取得者 ・ TOEIC（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）860点以上取得者（※ IPテストは対象外とします。） ※ なお、実用英語技能検定、TOEFL及びTOEICについては、出願時に要件を満たし、かつ、第一次選考試験時に有効なものに限ります。	第一次選考試験 「リスニング」
【第一次選考試験の免除を希望する者】 ○ 平成31年度宮崎県公立学校教員採用選考試験において「補欠」と決定した者で、令和2年度宮崎県公立学校教員採用選考試験の第一次選考試験の免除を希望する者 ※ ただし、平成31年度の採用選考試験で受験した教科（科目）等に限ります。	第一次選考試験

7 第二次選考試験

(1) 期 日

- 令和元年8月21日（水）から9月1日（日）までのうち指定された2日間
※ 詳細については、後日、第一次選考試験合格者及び特別選考試験合格者に通知します。

(2) 試験会場（予定）

- 県教育研修センター（宮崎市阿波岐原町前浜4276-729）
- 県庁7号館（宮崎市旭1丁目3-6）
- 宮崎市立宮崎小学校（宮崎市旭1丁目4-1）

(3) 試験内容

ア 「個人面接」、「模擬授業」、「集団討論」

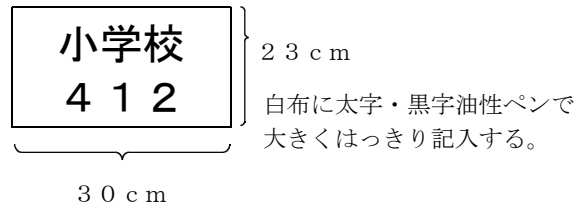
- 「個人面接」において、小学校教諭等、小学校教諭等英語及び小学校教諭等特別支援受験者には、外国語活動で活用する簡単な英会話、中学校・高等学校教諭等英語受験者には、英会話を実施します。
- 「模擬授業」及び「集団討論」の題材等については、当日お知らせします。なお、小学校教諭等、小学校教諭等英語及び小学校教諭等特別支援の「模擬授業」は、国語科、社会科、算数科、理科のいずれか1つを実施します。

イ 実技試験 ※ 以下の受験区分で実施します。

受験区分	内 容
小学校教諭等 小学校教諭等英語 小学校教諭等特別支援	音楽実技 第3学年～第6学年の共通教材12曲の中から、自分で選んだ1曲をピアノで弾きながら歌う。 体育実技（器械運動【マット運動】）
特別支援学校教諭等知的他 特別支援学校教諭等音楽・美術	体育実技（器械運動【マット運動】）
養護教諭	救急処置等に関する実技 ※内容は当日発表

- 小学校教諭等及び小学校教諭等英語、小学校教諭等特別支援受験者は、上記音楽実技に係る伴奏譜を持参してください。伴奏譜は既製のものでも自作のものでも構いません。

- 中学校・高等学校教諭等保健体育の受験者は、第一次選考試験の実技で使用したものと
同じゼッケンを、模擬授業の際に着用するトレーニングシャツの前後に糸で縫いつけて
ください。
- 小学校・特別支援学校教諭等の受験者は、受験番号を確認の上、下図のように受験番
号を書いたゼッケンを2枚作製し、体育
実技の際に着用するトレーニングシャツ
の前後に糸で縫いつけてください。



(4) 第二次選考試験の配点等

ア 評価する観点

(ア) 模擬授業・個人面接

- 教員としての適性、専門的知識・技能、授業構成力、指導方法・手立ての工夫等の
実践的指導力を評価します。
- 教職教養を含め、教育者としての使命感や意欲、幅広い社会性や人間性等を評価し
ます。

(イ) 集団討論

- テーマに基づく集団討論を通して、コミュニケーション能力や社会性、教養の豊か
さや人間性を評価します。

(ウ) 実技試験

- 必要な専門的技能、職務遂行に必要な体力、課題解決への意欲等、実技に関する能
力を総合的に評価します。

イ 配点等

内 容	小学校 (英語・特別支援含む)	中学校		高等学校		特別支援学校 (音・美含む)	養護教諭	栄養教諭
		英語以外	英語	英語以外	英語			
模擬授業	30点	30点	30点	30点	30点	30点	30点	30点
個人面接	30点	30点	30点	30点	30点	30点	30点	30点
英会話	10点		10点		10点			
集団討論	30点	30点	30点	30点	30点	30点	30点	30点
音楽実技	10点							
体育実技	10点					10点		
救急処置等							10点	
合計	120点	90点	100点	90点	100点	100点	100点	90点

(5) 第二次選考試験実施上の注意事項等

- 1日目を欠席した者は2日目の受験は認めません。
- 試験中は、会場から外出できませんので、必要に応じて昼食等の準備をしてください。
- 試験時間中は、試験室内に携帯電話、録音機器等を持ち込むことはできません。
- 服装については、クールビズとします。上着、ネクタイ等を着用する必要はありません。
- 会場校や近隣の公的機関の駐車場は使用できません。公共の交通機関を利用してくださ
い。送迎の場合、会場周辺での乗降は、交通渋滞のおそれがあるため避けてください。た
だし、教育研修センターの駐車場については使用できます。

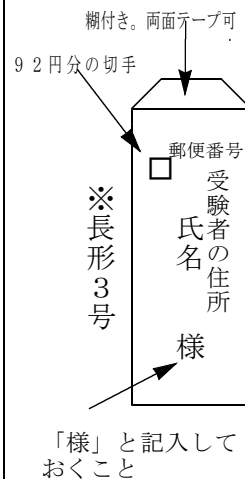
8 出願手続等

(1) 提出書類

ア 第一次選考試験の提出書類

- 以下の(ア)～(ウ)の書類全てを、封筒に入れて提出してください。封筒の表には、別紙「出願封筒貼付用紙」に氏名等を記入し、しっかり糊付けして提出してください。
なお、提出書類の記入もれ等の不備や書類の不足のある場合は、第一次選考試験の受験を認めないことがあります。

- (ア) 出願時提出書類確認表
- (イ) 「受験願書」、「写真票 (A)」、「写真票 (B)」、「受験票」、「受験者登録票」
- (イ)については、原則としてインターネット（県ホームページ）を利用して、必要事項を入力し、印刷して提出してください。
なお、「受験票」については、印刷したものを切り取り、はがき（白紙面）に貼り付けてください。その裏（宛名面）には郵便番号、宛先、氏名を記入してください。はがきの切手は、62円分必要ですので注意してください。
 - インターネット（県ホームページ）を利用しない場合は、実施要項（紙媒体）に添付してある提出書類を活用してください。
 - 6月末日までに受験票が届かない場合は、連絡してください。
- (ウ) 「試験結果通知用封筒一通」※ 右図参照
- 宛先、氏名、郵便番号を明記し、92円分の切手を貼った定形封筒（長形3号、120×235mm）の宛先には、「様」を記入してください。
 - 一次試験に実技試験がある（体育を除く）受験区分の方は、返信用封筒2枚（試験結果通知用・一次実技試験通知用）を同封してください。



【県ホームページ】 <https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kense/saiyo-shikaku/saiyo/h30/index.html>

◆ 一部試験免除による受験申請をする場合

- ・ 臨時的任用講師等・現職教員・本県元教員である受験者で、一部試験免除による試験を申請する場合は、上記書類に加えて、(別紙1)「令和2年度 一部試験免除による受験申請書」及び必要書類（辞令の写し、又は雇用証明書等）を添付してください。
- ・ 小学校・中学校・高等学校教諭等英語の受験者で、英語優遇措置資格を有し、一部試験免除による試験を申請する場合は、上記書類に加えて、合格証の写し又は認定書の写し等、資格を証明するものを添付してください。
- ・ 平成31年度宮崎県公立学校教員採用選考試験における「補欠」の者で、令和2年度宮崎県公立学校教員採用選考試験の第一次選考試験の免除を希望する場合は、第二次選考試験結果の通知の写しを添付してください。

イ 第二次選考試験の提出書類

試験当日に次の書類を必ず持参してください。

- 免許状写し（受験区分、教科（科目）等に係るもの）又は取得見込証明書
- 改姓により提出する書類と姓が違う場合は、戸籍謄本の写し等証明するものを持参

ウ 特別選考試験の提出書類

11ページから14ページを参照してください。

(2) 受付期間

令和元年5月7日（火）から5月17日（金）まで

- 受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までです。ただし、土日は除きます。
- 郵送の場合は、受付期間最終日の消印まで有効（必ず「簡易書留」とすること。）
※ 締切間際は非常に混雑しますので、余裕をもって提出してください。提出書類の不足や不備（写真、切手等）がある場合、受付できないことがあります。特に、郵送で出願するときは不足や不備がないよう十分注意してください。

(3) 出願書類の提出先

宮崎県教育庁教職員課 人材育成担当

〒880-8502 宮崎市橘通東1丁目9番10号 TEL 0985 (26) 7241

9 特別選考

(1) スポーツ・芸術の分野に係る特別選考試験

- ア 出願資格（以下の要件を全て満たす者）
- 「4 受験資格」を満たしている者
 - スポーツ（ホッケー、相撲、なぎなた、ソフトテニス、ハンドボール）・芸術の分野において特に秀でた技能・実績を有する者
特に秀でた技能・実績を有する者とは、次の条件のいずれかを満たす者としてします。
 - ・ スポーツの分野（ホッケー、相撲、なぎなた、ソフトテニス、ハンドボール）において、大学等に在学中又は社会人として、全国レベルの大会以上の競技会で優秀な成績を収めた者（指導者を含む）
 - ・ 音楽、美術、演劇等の芸術の分野において、大学等に在学中又は社会人として、世界レベルのコンクールや全国レベルの展覧会等において優秀な成績を収めた者（指導者を含む）
- イ 提出書類等
- 「8 出願手続等」の「(1) 提出書類」に加えて、「令和2年度 スポーツ・芸術特別選考の技能・実績申請書」の提出が必要ですので、本県所定用紙（様式1）を県ホームページからダウンロードするか、直接教職員課にお問い合わせください。
 - 「8 出願手続等」の(1)のアの(ウ)試験結果通知用封筒以外に、連絡用封筒一通〔宛先、氏名、郵便番号を明記し、92円分の切手を貼った定形封筒（長形3号）〕も提出してください。
 - 受付期間及び提出先は、一般選考試験と同じです。
- ウ 選考方法等
- 書類審査を行い、その結果を6月7日（金）までに通知します。通知が届かない場合は、連絡してください。
 - 特別選考の対象となった者は、6月15日（土）、6月16日（日）のうち指定する日に特別選考試験を実施します。予備日は6月17日（月）の予定です。試験内容は、論文及び面接の予定です。会場等は、別途通知します。
 - 特別選考試験の結果を7月5日（金）までに通知します。通知が届かない場合は、連絡してください。
 - 特別選考試験の結果が「合格」となった者は、第二次選考試験（一般選考と同じ）を受験することになります。
 - 書類審査又は特別選考試験の結果が「不合格」となった場合、一般選考試験において、同じ受験区分、教科（科目）等を受験することができます。

(2) 社会人を対象とした特別選考試験 I

- ア 出願資格（以下の要件を全て満たす者）
- 「4 受験資格」を満たしている者
 - 民間企業（私立学校・学習塾・予備校等を除く）・官公庁等（公立学校を除く）に正規職員として継続して5年以上（平成31年3月31日現在）勤務経験を有する者で、その勤務経験により高等学校教諭等工業又は特別支援学校教諭等知的他に関する知識や技能が優れていると認められ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見をもっている者
※ 必要に応じて、実績を証明する書類の提出を求めています。
- イ 提出書類等
- 「8 出願手続等」の「(1) 提出書類」に加えて、「令和2年度 社会人を対象とした特別選考試験申請書」が必要ですので、本県所定用紙（様式2）を県ホームページからダウンロードするか、直接教職員課にお問い合わせください。
 - 「8 出願手続等」の(1)のアの(ウ)試験結果通知用封筒以外に、連絡用封筒一通〔宛先、氏名、郵便番号を明記し、92円分の切手を貼った定形封筒（長形3号）〕も提出してください。
 - 受付期間及び提出先は、一般選考試験と同じです。
- ウ 選考方法等
- 書類審査を行い、その結果を6月7日（金）までに通知します。通知が届かない場合は、連絡してください。
 - 特別選考の対象となった者は、6月15日（土）、6月16日（日）のうち指定する日に特別選考試験を実施します。予備日は6月17日（月）の予定です。試験内容は、論文及び面接の予定です。会場等は、別途通知します。
 - 特別選考試験の結果を7月5日（金）までに通知します。通知が届かない場合は、連絡してください。
 - 特別選考試験の結果が「合格」となった者は、第二次選考試験（一般選考と同じ）を受験することになります。
 - 書類審査又は特別選考試験の結果が「不合格」となった場合、一般選考試験において、同じ受験区分、教科（科目）等を受験することができます。

(3) 社会人を対象とした特別選考試験Ⅱ

(海技士の資格を有し、3年以上の実務経験のある者を対象とした特別選考試験)

(対象受験区分：高等学校教諭等水産(機関))

ア 出願資格(以下の要件を全て満たす者)

- 「4 受験資格」(1)を満たしている者
- 高等学校教諭等水産(機関)については、3級海技士(機関)の資格を有し、本資格に基づく実務経験が3年以上(平成31年3月31日現在)ある者で、その実務経験により高等学校教諭等水産(機関)に関する知識や技能が優れていると認められ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見をもっている者

※ 必要に応じて、実績を証明する書類の提出を求めることがあります。

※ 教員免許を有さず、採用候補者として登録された場合、宮崎県教育委員会が実施する特別免許状授与のための教育職員検定に合格し、特別免許状*の授与を受ける必要があります。

* 特別免許状とは

特別免許状制度は、様々な分野において優れた知識や技能を有する社会人を学校教育に迎え入れ、学校教育の活性化を図る観点から設けられている制度である。この免許状は、都道府県教育委員会が実施する教育職員検定に合格した人に対して授与され、その都道府県においてのみ効力を有することとなっている。この教育職員検定の実施については、教育職員免許法に次のように規定されている。

[教育職員免許法第5条第4項]

前項の教育職員検定は、次の各号のいずれにも該当する者について、教育職員に任命し、又は雇用しようとする者が、学校教育の効果的な実施に特に必要があると認める場合において行う推薦に基づいて行うものとする。

- 一 担当する教科に関する専門的な知識経験又は技能を有する者
 - 二 社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者
- 上記の一、二に該当する者が特別選考によって採用内定した場合に、教育職員検定の実施に必要な任命権者としての推薦を行うこととしている。

※ 特別免許状授与申請には、検定手数料及び授与手数料が必要となります。また、必要に応じて、実績を証明する書類の提出を求めることがあります。

イ 提出書類等

- 「8 出願手続等」の「(1)提出書類」に加えて、「令和2年度 社会人を対象とした特別選考試験申請書」が必要ですので、本県所定用紙(様式2)を県ホームページからダウンロードするか、直接教職員課にお問い合わせください。
- 「8 出願手続等」の(1)のアの(ウ)試験結果通知用封筒以外に、連絡用封筒一通〔宛先、氏名、郵便番号を明記し、92円分の切手を貼った定形封筒(長形3号)〕も提出してください。
- 3級海技士の海技免状の写し及び3年間の実務経験を証明するもの(雇用証明書等)を添付してください。
- 受付期間及び提出先は、一般選考試験と同じです。

ウ 選考方法等

- 書類審査を行い、その結果を6月7日(金)までに通知します。通知が届かない場合は、連絡してください。
- 特別選考の対象となった者は、6月15日(土)、6月16日(日)のうち指定する日に特別選考試験を実施します。予備日は6月17日(月)の予定です。試験内容は、論文及び面接の予定です。会場等は、別途通知します。
- 特別選考試験の結果を7月5日(金)までに通知します。通知が届かない場合は、連絡してください。
- 特別選考試験の結果が「合格」となった者には、第二次選考試験について別途通知します。
- 書類審査又は特別選考試験の結果が「不合格」となった場合で、教員普通免許状を有している場合、一般選考試験において、同じ受験区分、教科(科目)等を受験することができます。

(4) 他県現職教員、他県元教員及び本県元教員を対象とした特別選考試験

ア 出願資格（以下の要件を全て満たす者）

- 「4 受験資格」を満たしている者
- 次のいずれかに該当する者

【他県現職教員】

- ・ 本県以外の公立の小学校、中学校、高等学校又は特別支援学校の教諭・養護教諭・栄養教諭として、平成31年3月31日現在で3年以上（休職、育児休業等の期間を除く）の勤務経験のある者
- ※ 同じ受験区分、教科等に限る。※ 任期付き以外の正規採用の者に限る。

【他県元教員】

- ・ 本県以外の公立の小学校、中学校、高等学校又は特別支援学校の教諭・養護教諭・栄養教諭として3年以上（休職、育児休業等の期間を除く）の勤務経験のある者
- ※ 同じ受験区分、教科等に限る。※ 任期付き以外の正規採用の者に限る。

【本県元教員】

- ・ 本県の公立の小学校、中学校、高等学校又は特別支援学校の教諭・養護教諭・栄養教諭として3年以上（休職、育児休業等の期間を除く）の勤務経験のある者
- ※ 同じ受験区分、教科等に限る。※ 任期付き以外の正規採用の者に限る。

イ 提出書類等

- 「8 出願手続等」の「(1) 提出書類」に加えて、「令和2年度 他県現職教員、他県元教員及び本県元教員を対象とした特別選考試験申請書」（様式4）とその申請書に示された添付すべき必要書類、「令和2年度 他県現職教員、他県元教員及び本県元教員を対象とした特別選考試験自己推薦書」（様式6）が必要です。本県所定用紙を県ホームページからダウンロードするか、直接教職員課にお問い合わせください。
- 「8 出願手続等」の(1)のアの(ウ)試験結果通知用封筒以外に、連絡用封筒一通〔宛先、氏名、郵便番号を明記し、92円分の切手を貼った定形封筒（長形3号）〕も提出してください。
- 受付期間及び提出先は、一般選考試験と同じです。

ウ 選考方法等

- 書類審査を行い、その結果を6月7日（金）までに通知します。通知が届かない場合は、連絡してください。
- 特別選考の対象となった者は、6月15日（土）、6月16日（日）のうち指定する日に特別選考試験を実施します。予備日は6月17日（月）の予定です。試験内容は、論文及び面接の予定です。会場等は、別途通知します。
- 特別選考試験の結果を7月5日（金）までに通知します。通知が届かない場合は、連絡してください。
- 特別選考試験の結果が「合格」となった者は、第二次選考試験（一般選考と同じ）を受験することになります。
- 書類審査又は特別選考試験の結果が「不合格」となった場合、一般選考試験において、同じ受験区分、教科（科目）等を受験することができます。また、一般選考試験を受験する場合、希望があれば第一次選考試験「教職教養」を免除します（他県元教員は除く）。希望する場合は、受験願書の該当欄に記入するとともに、（別紙1）「令和2年度 一部試験免除による受験申請書」を提出してください。

なお、「令和2年度 一部試験免除による受験申請書」に示した添付書類の提出は不要です。

(5) 障がいのある者を対象とした特別選考試験

ア 出願資格（以下の要件を全て満たす者）

- 「4 受験資格」を満たしている者
- 身体障害者手帳の交付を受け、その障がいの程度が1級から6級までの者

イ 提出書類等

- 「8 出願手続等」の「(1) 提出書類」に加えて、「令和2年度 障がいのある者を対象とした特別選考試験申請書」が必要ですので、本県所定用紙（様式3）を県ホームページからダウンロードするか、直接教職員課にお問い合わせください。
- 「8 出願手続等」の(1)のアのウ)試験結果通知用封筒以外に、連絡用封筒一通〔宛先、氏名、郵便番号を明記し、92円分の切手を貼った定形封筒（長形3号）〕も提出してください。
- 受付期間及び提出先は、一般選考試験と同じです。

ウ 選考方法等

- 書類審査を行い、その結果を6月7日（金）までに通知します。通知が届かない場合は、連絡してください。
- 特別選考の対象となった者は、6月15日（土）、6月16日（日）のうち指定する日に特別選考試験を実施します。予備日は6月17日（月）の予定です。試験内容は、論文及び面接の予定です。会場等は、別途通知します。
- 特別選考試験の結果を7月5日（金）までに通知します。通知が届かない場合は、連絡してください。
- 特別選考試験の結果が「合格」となった者は、第二次選考試験（一般選考と同じ）を受験することになります。
- 書類審査又は特別選考試験の結果が「不合格」となった場合、一般選考試験において、同じ受験区分、教科（科目）等を受験することができます。
- 障がいの種類や程度により、試験内容及び方法について配慮を行いますので、直接教職員課に相談してください。

(6) 宮崎大学教職大学院修了予定者を対象とした特別選考試験

ア 出願資格（以下の要件を全て満たす者）

- 「4 受験資格」を満たしている者
- 宮崎大学教職大学院から推薦を受けた者

イ 提出書類等

- 「8 出願手続等」の「(1) 提出書類」に加えて、大学作成の推薦書（厳封、大学が定める様式）及び「令和2年度 宮崎大学教職大学院修了予定者を対象とした特別選考試験自己推薦書」が必要ですので、本県所定用紙（様式9）を県ホームページからダウンロードするか、直接教職員課にお問い合わせください。
- 「8 出願手続等」の(1)のアのウ)試験結果通知用封筒以外に、連絡用封筒一通〔宛先、氏名、郵便番号を明記し、92円分の切手を貼った定形封筒（長形3号）〕も提出してください。
- 受付期間及び提出先は、一般選考試験と同じです。

ウ 選考方法等

- 書類審査を行い、その結果を6月7日（金）までに通知します。通知が届かない場合は、連絡してください。
- 特別選考の対象となった者は、6月15日（土）、6月16日（日）のうち指定する日に特別選考試験を実施します。予備日は6月17日（月）の予定です。試験内容は、論文及び面接の予定です。会場等は、別途通知します。
- 特別選考試験の結果を7月5日（金）までに通知します。通知が届かない場合は、連絡してください。
- 特別選考試験の結果が「合格」となった者には、第二次選考試験について別途通知します。
- 書類審査又は特別選考試験の結果が「不合格」となった場合、一般選考試験において、同じ受験区分、教科（科目）等を受験することができます。

10 選考試験結果の通知

- (1) 第一次選考試験及び第二次選考試験の合否は、全員に通知します。(第一次選考試験合否については、8月2日(金)発送予定。第二次選考試験合否については、10月中旬発送予定。)
- (2) 第一次選考試験及び第二次選考試験において、情報提供を希望する不合格者には、各試験の得点、総合得点及び総合ランク(A～C提示)をお知らせします。希望の有無を受験願書の該当欄に記入してください。
- (3) 第二次選考試験合格者は「採用候補者名簿」に登載し、採用内定者として決定します。
- (4) 採用するのにふさわしくない非違行為があった場合や受験願書等の記載事項に虚偽があった場合は、採用を取り消すことがあります。

11 小学校教諭等英語の選考試験

第一次選考試験は、小学校教諭等の実技・筆答試験に加え、英語リスニングを行います。
第二次選考試験は、小学校教諭等と同じ内容とします。

12 小学校教諭等特別支援の選考試験

第一次選考試験は、小学校教諭等の実技・筆答試験に加え、小学校特別支援「専門」の試験を行います。

第二次選考試験は、小学校教諭等と同じ内容とします。

13 特別支援学校教諭等音楽・美術の選考試験

(1) 選考試験

第一次選考試験は、特別支援学校教諭等知的他の実技・筆答試験に加え、音楽・美術の実技試験を行います。

第二次選考試験は、特別支援学校教諭等知的他と同じ内容とします。

(2) 選考方法等

第一次選考試験において、特別支援学校教諭等音楽・美術の合格者にならなかった場合でも、音楽・美術の実技を除く得点によっては、特別支援学校教諭等知的他での第一次選考試験合格者とする場合があります。

また、第二次選考試験において、特別支援学校教諭等音楽・美術の合格者にならなかった場合でも、得点によっては特別支援学校教諭等知的他での合格者とする場合があります。

14 補欠制度

採用内定者に欠員が出た場合等、令和2年度（令和元年度実施）宮崎県公立学校教員採用選考試験における第二次選考試験の不合格者のうち、「補欠」と決定した者を採用内定者とする場合があります。

また、「補欠」と決定した者で、採用内定者とならなかった場合は、申請があれば、令和3年度宮崎県公立学校教員採用選考試験で実施する教科（科目）等に限り、第一次選考試験を免除します。教科（科目）等によっては、採用がない場合があります。

ただし、補欠制度の適用は、令和2年度（令和元年度実施）宮崎県公立学校教員採用選考試験で受験した受験区分、教科（科目）等と同じ場合に限りです。

なお、「補欠」の有無は、第二次選考試験の結果通知と併せて行い、補欠者を採用候補者名簿に登載する場合には、個別に対応します。

15 大学院修士課程在籍者又は進学者に対する特例

(1) 大学院修士課程又は専門職学位課程（教職大学院）に在籍又は進学する第二次選考試験合格者の採用時の特例扱い

採用内定者が、教員としての資質及び能力の向上を目的として大学院の修学継続又は進学を希望する場合、本人の申出により、以下の要件を満たした者には「名簿登載による1年間又は2年間の採用延期」を認めます。

(2) 1年間の採用延期の場合

ア 受験区分に応じた普通免許状を取得している者。又は令和2年3月末日までに取得見込の者

イ 修学継続により、令和3年3月末日までに、受験区分（教科等）の専修免許状を取得見込の者

名簿への登載を猶予できる者	猶予期間	名簿登載日
令和元年度に大学院修士課程在籍者	1年間	令和3年4月1日

ウ 継続希望する者は、「8 出願手続等」の「(1) 提出書類」に加えて、「令和2年度大学院等在籍者の特例申請書」及び在学証明書が必要です。本県所定用紙（様式7）を県ホームページからダウンロードするか、直接教職員課にお問い合わせください。

(3) 2年間の採用延期の場合

ア 受験区分に応じた普通免許状を取得している者。又は令和2年3月末日までに取得見込の者

イ 修学継続により、令和4年3月末日までに、受験区分（教科等）の専修免許状を取得見込の者

名簿への登載を猶予できる者	猶予期間	名簿登載日
令和2年度に大学院修士課程進学者	2年間	令和4年4月1日

ウ 進学希望する者は、「8 出願手続等」の「(1) 提出書類」に加えて、「令和2年度大学院等進学者の特例申請書」が必要です。本県所定用紙（様式8）を県ホームページからダウンロードするか、直接教職員課にお問い合わせください。

※ 延期期間終了までに大学院修士課程を修了できず、専修免許状を取得できない場合、内定を取り消すことがあります。

16 問合せ先

宮崎県教育庁教職員課 人材育成担当

〒880-8502 宮崎市橘通東1丁目9番10号 TEL 0985 (26) 7241

受験者登録票 記入要領

- ◎注意 ・手書きで記入する場合は、黒の万年筆又は黒のボールペンを使用し、自筆で記入してください。
・※印欄は、記入しないでください。
・受験願書の内容と一致させてください。

- (1) 選 考 区 分 選考区分を一つ選んで、その番号を記入してください。なお、特別選考は要件を満たすとともに、関係書類の提出が必要です。
1 一般選考
2 スポーツ・芸術の分野に係る特別選考試験
3 社会人を対象とした特別選考試験Ⅰ
4 社会人を対象とした特別選考試験Ⅱ
5 他県現職教員、他県元教員及び本県元教員を対象とした特別選考試験
6 障がいのある者を対象とした特別選考試験
7 宮崎大学教職大学院修了予定者を対象とした特別選考試験
- (2) 受 験 区 分 受験区分コードによります。
- (3) 受 験 教 科 (科 目) 等 受験教科(科目)等コードによります。
- (4) フ リ ガ ナ カタカナで左端から記入し、氏と名の間は1字分あけてください。濁点、半濁点は1字とします。小文字に該当する文字も大文字で書いてください。(例) キョウコ→キョウコ
- (5) 氏 名 漢字で左端から記入し、氏と名の間は1字分あけてください。
- (6) 生 年 月 日 ア 元 号 元号コードによります。
イ 年、月、日 2桁の数で記入し、1桁の場合は0をつけて2桁にしてください。
- (7) 年 齢 令和2年4月1日現在で記入してください。
- (8) 性 別 性別コードによります。
- (9) 出 身 高 校 等 学校コードによります。
- (10) 最 終 学 歴 ア 最終学校 学校コードによります。
イ 所 在 地 最終学校の所在地を都道府県コードにより記入してください。
ウ 学校名称 最終学校の学校コードの下2桁が99の場合のみ当該学校名を10字以内で記入してください。
エ 課 程 学校課程コードによります。(該当する者のみ。)
オ 専攻学科 専攻学科コードによります。
カ 卒業年月 卒業又は卒業見込を記入してください。(元号の欄は元号コードによります。)
- (11) 免 許 状 受験区分、受験教科(科目)に関係の深い順に記入してください。
ア コー ド 免許コードによります。
イ 種 別 種別コードによります。
- (12) 情報提供希望の有無 選考試験結果の情報提供の希望について、希望しない場合のみ1を記入してください。希望する場合は記入しないでください。なお、不合格の場合のみの情報提供となります。
- (13) 一 部 試 験 免 除 一部試験免除による受験を申請する場合は、該当するものを一つ選んで、その番号を記入してください。申請しない場合は記入しないでください。
1 臨時的任用講師等 2 現職教員 3 本県元教員
4 英語優遇措置資格者 5 前年度補欠
- (14) 資 格 司書教諭、英検1級など教育活動に関連の深いものについて、10字以内で簡潔に記入してください。
- (15) 特 技 テニス、吹奏楽など教育活動に関連の深いものについて、10字以内で簡潔に記入してください。
- (16) 趣 味 音楽鑑賞・読書など、10字以内で簡潔に記入してください。
- (17) 職 歴 出願時現在で記入してください。既卒者で無職(科目等履修生や大学院の1年生等も含みます。)の者は、Vを記入してください。現在、学生の者は記入しないでください。現在、有職者は、前歴区分コードにより記入してください。
- (18) 携帯電話等連絡先 確実に連絡をとることができる電話番号を左端から記入してください。

コード表

1 受験区分コード

小学校教諭等	A
中学校教諭等	B
高等学校教諭等	C
特別支援学校教諭等	D
養護教諭	E
栄養教諭	F

2 受験教科(科目)等コード

小学校全教科	01	小学校英語	02
小学校特別支援	03		
中学校	国語 05	美術	10
	社会 06	保健体育	11
	数学 07	技術	13
	理科 08	家庭	14
	音楽 09	英語	15
高等学校	国語 20	英語	52
	日本史 27	情報	58
	地理 28	食品	63
	世界史 29	機械	72
	数学 32	電気・電子	73
	化学 37	化学工業	74
	生物 38	産業デザイン	75
	保健体育 42	建築	76
	美術 48	インテリア	77
	音楽 49	商業	84
		機関	93

3 元号コード

昭和	S
平成	H
令和	R

4 性別コード

男性	M
女性	W

5 学校コード

(1) 高等学校

ア 県内国公立高校等

宮崎大宮高校	230001	福島高校	231005	都農高校	234005
宮崎東高校	230002	都城泉ヶ丘高校	232001	富島高校	235001
宮崎工業高校	230003	都城農業高校	232002	日向工業高校	235002
宮崎商業高校	230004	都城商業高校	232003	日向高校	235003
宮崎農業高校	230005	都城工業高校	232004	門川(門川農業)高校	235004
宮崎南高校	230006	都城西高校	232005	延岡高校	235005
宮崎海洋(宮崎水産)高校	230016	高城高校	232006	延岡青朋(延岡第二)高校	235006
宮崎西高校	230008	小林高校	233001	延岡工業高校	235008
宮崎北高校	230009	小林秀峰高校	233002	延岡商業高校	235009
佐土原高校	230015	(小林工業高校、小林商業高校、 高原高校、高原畜産高校)		延岡星雲高校	235100
本庄高校	230010	飯野高校	233005	(延岡東高校、延岡西高校)	
日南高校	231001	妻高校	234001	高千穂高校	236001
日南振徳高校	231003	西都商業高校	234002	五ヶ瀬中等教育学校	241001
(日南農林高校)		高鍋高校	234003	(五ヶ瀬高校)	
(日南工業高校)		高鍋農業高校	234004	その他の国公立学校等	236999
(日南振徳商業高校)					

イ 県内私立高校

日向学院高校	260001	日南学園高校	261001	聖心ウルスラ(緑ヶ丘)学園高校	265005
宮崎学園(宮崎女子)高校	260002	都城高校	262001	えびの高原国際高校	265006
宮崎日大高校	260003	都城東高校	262002	宮崎頌学園	265007
宮崎第一高校	260004	都城聖ドミニコ学園高校	262003	尚学館高等部	265008
日章学園(宮崎実業)高校	260009	小林西高校	263001	その他の私立高校	266999
鵬翔(宮崎中央)高校	265004	延岡学園高校	265002		

ウ 県外公・私立高校等

福岡県	274000	熊本県	274300	沖縄県	274700
佐賀県	274100	大分県	274400	その他の都道府県	276999
長崎県	274200	鹿児島県	274600		

エ その他

高等学校卒業程度認定試験(大学検定試験)	999000
----------------------	--------

(2) 短期大学

ア 国立短期大学

国立短期大学	309999	長崎県立女子短期大学	338002	鹿児島県立短期大学	338004
		大分県立芸術文化短期大学	338008	その他の公立短期大学	339999

イ 公立短期大学

ウ 私立短期大学

東京女子体育短期大学	361511	佐賀女子短期大学	368223	南九州短期大学	368445
京都女子大短期大学部	365006	活水女子短期大学	368226	聖心ウルスラ学園短期大学	368699
九州女子短期大学	368003	長崎外国語短期大学	368311	宮崎学園(宮崎女子)短期大学	368446
純真短期大学	368100	九州女学院短期大学	368333	鹿児島女子短期大学	368448
西南女学院大短期大学部	368114	熊本音楽短期大学	368335	鹿児島国際大学短期大学部	368711
筑紫女学院大短期大学部	368116	別府溝部学園短期大学	368411	鹿児島純心女子短期大学	368447
福岡女子短期大学	368222	別府大短期大学部	368422	その他の私立短期大学	369999
精華女子短期大学	368225	東九州短期大学	368228		
東筑紫短期大学	368227	日向学院短期大学	368443		

特別支援学校

知的他	9A
音楽	9B
美術	9C

養護教諭

養護教諭	98
------	----

栄養教諭

栄養教諭	99
------	----

(3) 大 学

ア 国立大学

北海道教育大学	4 0 0 0 2	大阪外国語大学	4 0 5 0 7	福岡教育大学	4 0 8 0 1
宮城教育大学	4 0 0 1 1	大阪教育大学	4 0 5 0 8	九州大学	4 0 8 0 2
筑波大学	4 0 1 0 3	兵庫教育大学	4 0 5 0 9	佐賀大学	4 0 8 0 5
宇都宮大学	4 0 1 0 4	奈良教育大学	4 0 5 1 2	長崎大学	4 0 8 0 7
埼玉大学	4 0 1 0 6	奈良女子大学	4 0 5 1 3	熊本大学	4 0 8 0 8
千葉大学	4 0 1 0 7	鳥取大学	4 0 7 0 1	大分大学	4 0 8 0 9
東京学芸大学	4 0 1 1 1	岡山大学	4 0 7 0 4	宮崎大学	4 0 8 1 1
横浜国立大学	4 0 1 2 0	広島大学	4 0 7 0 5	鹿児島大学	4 0 8 1 3
上越教育大学	4 0 3 0 3	山口大学	4 0 7 0 6	鹿屋体育大学	4 0 8 1 4
静岡大学	4 0 4 0 5	鳴門教育大学	4 0 7 0 8	琉球大学	4 0 8 1 5
愛知教育大学	4 0 4 0 8	愛媛大学	4 0 7 1 0	その他の国立大学	4 0 9 9 9
京都教育大学	4 0 5 0 4	高知大学	4 0 7 1 1		

イ 公立大学

都留文科大学	4 3 4 0 1	福岡女子大学	4 3 8 0 3	宮崎公立大学	4 3 8 0 7
県立広島大学	4 3 7 0 1	長崎県立大学	4 3 8 1 1	その他の公立大学	4 3 9 9 9
北九州市立大学	4 3 8 1 3	熊本県立大学	4 3 8 0 8		

ウ 私立大学

東北福祉大学	4 6 0 2 6	明治大学	4 6 2 0 9	日本経済大学	4 6 8 0 8
文教大学	4 6 1 1 6	明治学院大学	4 6 2 1 0	中村学園大学	4 6 8 1 1
淑徳大学	4 6 1 1 8	明星大学	4 6 2 1 2	福岡大学	4 6 8 1 3
千葉商科大学	4 6 1 2 1	立正大学	4 6 2 1 4	西日本工業大学	4 6 8 1 2
青山学院大学	4 6 1 2 5	和光大学	4 6 2 1 5	福岡工業大学	4 6 8 1 4
大妻女子大学	4 6 1 2 8	早稲田大学	4 6 2 1 6	福岡女学院大学	4 6 8 4 0
国立音楽大学	4 6 1 3 5	中京大学	4 6 4 1 8	九州栄養福祉大学	4 6 8 4 8
慶応義塾大学	4 6 1 3 6	日本福祉大学	4 6 4 2 9	西南女学院大学	4 6 8 4 9
國學院大学	4 6 1 3 8	京都女子大学	4 6 5 0 5	九州ルーテル学院大学	4 6 8 4 5
國士館大学	4 6 1 4 0	同志社大学	4 6 5 1 1	日本文理大学	4 6 8 2 4
駒澤大学	4 6 1 4 1	佛教大学	4 6 5 1 5	別府大学	4 6 8 2 5
実践女子大学	4 6 1 4 2	立命館大学	4 6 5 1 7	活水女子大学	4 6 8 1 8
順天堂大学	4 6 1 4 4	大阪芸術大学	4 6 5 2 4	長崎総合科学大学	4 6 8 1 9
創価大学	4 6 1 5 9	大阪体育大学	4 6 5 3 0	長崎国際大学	4 6 8 5 1
大東文化大学	4 6 1 6 1	近畿大学	4 6 5 3 8	九州東海大学	4 6 8 2 0
玉川大学	4 6 1 6 4	武庫川女子大学	4 6 5 6 4	崇城大学	4 6 8 4 4
中央大学	4 6 1 6 6	岡山理科大学	4 6 7 0 2	熊本学園大学	4 6 8 3 9
帝京大学	4 6 1 6 8	くらしき作陽大学	4 6 7 2 5	平成音楽大学	4 6 8 4 6
東海大学	4 6 1 6 9	ノートルダム清心女子大学	4 6 7 0 6	尚綱大学	4 6 8 2 3
東京家政大学	4 6 1 7 2	エリザベト音楽大学	4 6 7 0 8	西九州大学	4 6 8 1 7
東京女子大学	4 6 1 7 7	広島文教女子大学	4 6 7 1 4	宮崎産業経営大学	4 6 8 3 6
東京女子体育大学	4 6 1 7 9	梅光学院大学	4 6 7 2 6	宮崎国際大学	4 6 8 3 8
東京農業大学	4 6 1 8 3	九州女子大学	4 6 8 0 3	南九州大学	4 6 8 2 6
東京理科大学	4 6 1 8 5	九州共立大学	4 6 8 0 1	九州保健福祉大学	4 6 8 5 0
東洋大学	4 6 1 8 9	九州国際大学	4 6 8 3 7	鹿児島国際大学	4 6 8 4 7
二松学舎大学	4 6 1 9 0	九州産業大学	4 6 8 0 2	志學館大学	4 6 8 4 3
日本大学	4 6 1 9 1	久留米大学	4 6 8 0 5	第一工業大学	4 6 8 3 5
日本体育大学	4 6 1 9 8	久留米工業大学	4 6 8 0 4	鹿児島純心女子大学	4 6 8 4 1
法政大学	4 6 2 0 2	筑紫女学園大学	4 6 8 4 2	沖縄大学	4 6 8 3 0
武蔵野音楽大学	4 6 2 0 6	西南学院大学	4 6 8 0 7	その他の私立大学	4 6 9 9 9

(4) 大学・短期大学以外の学校

ア 教員養成所

イ 養護教諭養成所

ウ その他の学校

公立教員養成所	6 5 1 9 9	国立養護教諭養成所	6 5 3 9 9	その他の学校	9 9 9 9 9
私立教員養成所	6 5 2 9 9	公立養護教諭養成所	6 5 4 9 9		
		私立養護教諭養成所	6 5 5 9 9		

6 都道府県コード

北海道	01000	石川県	17000	岡山県	33000
青森県	02000	福井県	18000	広島県	34000
岩手県	03000	山梨県	19000	山口県	35000
宮城県	04000	長野県	20000	徳島県	36000
秋田県	05000	岐阜県	21000	香川県	37000
山形県	06000	静岡県	22000	愛媛県	38000
福島県	07000	愛知県	23000	高知県	39000
茨城県	08000	三重県	24000	福岡県	40000
栃木県	09000	滋賀県	25000	佐賀県	41000
群馬県	10000	京都府	26000	長崎県	42000
埼玉県	11000	大阪府	27000	熊本県	43000
千葉県	12000	兵庫県	28000	大分県	44000
東京都	13000	奈良県	29000	宮崎県	45000
神奈川県	14000	和歌山県	30000	鹿児島県	46000
新潟県	15000	鳥取県	31000	沖縄県	47000
富山県	16000	島根県	32000	外国籍	99000

7 学校課程コード

大学院（修士）	1
大学院（博士）	2
教職大学院	3
通信教育部	5
専攻科	7

8 専攻学科コード

教員養成系		国際文化	134	工学部系		家政学部系	
幼稚園教員養成	621	その他	149	機械工学	301	食物	591
小学校	622	外国語系		電気・電子	305	被服	592
中学校	631	外国語	169	工業化学	322	その他の家政学	599
高等学校	641	法・経済学部系		建築	315	教育学部系	601
特別教科	651	法学	171	土木工学	311	(教員養成系を除く)	
盲学校	661	経済	191	その他	389	体育学部系	681
聾学校	662	経営	195	農水産学部系		芸術系	
養護学校	663	商学	196	農学	401	美術	701
養護教諭養成	671	観光経済	202	園芸	404	音楽	705
養護特別科	672	その他	219	食品製造	412	その他の芸術	729
特別支援学校	673	理学部系		畜産	451	商船	399
その他教員養成	679	数学	255	その他の農学	439	理療	885
文学部系		物理	261	水産	471	看護	887
歴史	105	化学	271	漁業	472	その他の学部・学科	899
地理	111	生物	275	機関	392		
文学	129	その他	299	その他の水産学	489		

9 免許コード

小学校教諭	101			国語	301	商業	317
				社会	302	水産	319
				公民	340	商船	321
				地理歴史	341	看護	325
				数学科	303	英語	327
				理科	304	情報	342
				音楽	305	福祉	344
				美術	306	その他	399
				芸術	307	特別支援学校教諭（視覚）	501
				書道	308	特別支援学校自立教科教諭（理療）	502
				保健体育	309	特別支援学校教諭（聴覚）	531
				保健	310	特別支援学校教諭（知的他）	551
				家庭	311	養護教諭	601
				農業	313	栄養教諭	602
				工業	315	幼稚園教諭	608
						その他の	699

10 種別コード

免許	コード
専修	4
1種	5
2種	6

11 前歴区分コード

本県公立学校教職員		他県公立学校教職員		その他	
教諭	A	小学校教諭	H	私立学校教諭	S
養護教諭	B	中学校教諭	J	その他の職業	T
栄養教諭	C	高等学校教諭	K	無	V
事務職員	E	特別支援学校教諭	L		
その他の教職員	F	その他の教職員	Q		
臨時的任用・任期付任用・非常勤教職員	G	臨時的任用・任期付任用・非常勤教職員	R		